

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月29日

計画の名称	いわての橋梁の適確な老朽化対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	陸前高田市												
計画の目標	橋梁長寿命化計画に基づく計画的な維持補修												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	574	A	574	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	県民の暮らしを支えている道路の機能を保全するために対策が必要な橋梁の整備を着実に推進し、整備率を0%（H28当初）から100%（平成31）に増加させる。 要対策橋梁と対策完了橋梁により算出 対策完了橋梁数 / 要対策橋梁数 × 100（%）	H28	H30	H31
		0%	66%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	修繕	(他)山崎線ほか	橋梁補修N=12橋	陸前高田市						262		策定済	
	A01-002	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	修繕	(他)西宿2号線ほか	橋梁補修30橋	陸前高田市						262		策定済	
	A01-003	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	点検	橋梁長寿命化修繕計画更新事業	橋梁点検計画更新事業	陸前高田市						50		策定済	
												小計						574		
												合計						574		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本事業を主管し、橋梁の整備及び維持管理の所管課である建設課で数値目標の達成状況や、事業効果の発現状況を検証するとともにその要因を分析した。	令和5年8月
	公表の方法
	陸前高田市公式ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策実施率について目標の100%を達成した。</li> <li>・市道に係る橋梁補修等の事業の実施に伴い、道路交通の安全性が向上した。</li> <li>・橋梁の修繕の実施により、道路橋の健全性が向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	対策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%